

EDUCATION IN KYOTO PREFECTURE

京都府の教育

2005

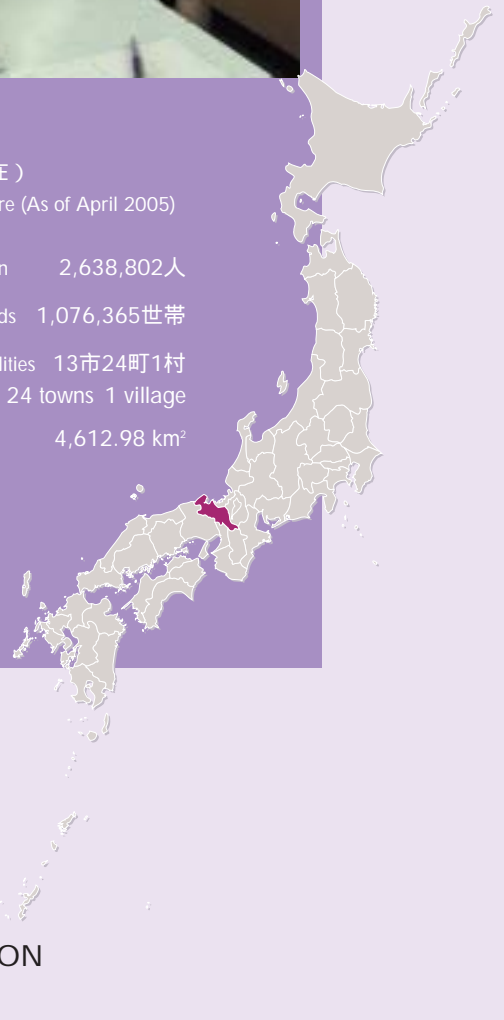


京都府の概要


(平成17年4月1日現在)

Outline of Kyoto Prefecture (As of April 2005)

人口	Population	2,638,802人
世帯数	Households	1,076,365世帯
市町村数	Municipalities	13市24町1村 13 cities 24 towns 1 village
面積	Area	4,612.98 km ²



平成17年度

 京都府教育委員会

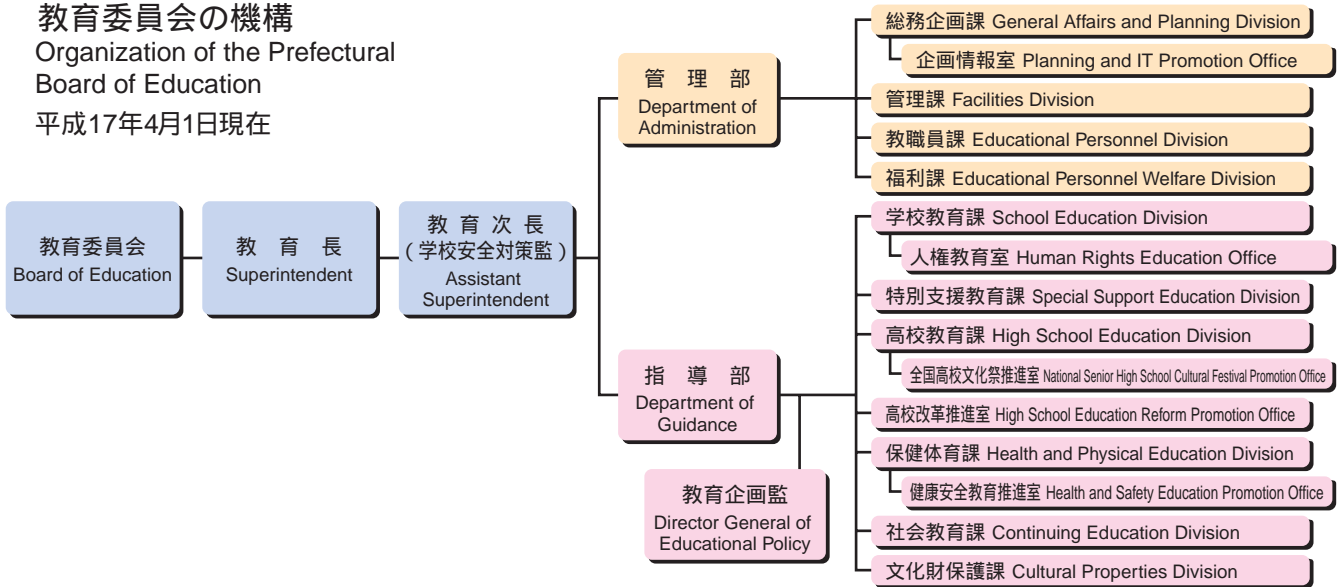
KYOTO PREFECTURAL BOARD OF EDUCATION

教育委員会の機構・予算 Organization and Budget

教育委員会の機構

Organization of the Prefectural Board of Education

平成17年4月1日現在



地方機関

- 乙訓教育局 Otokuni Regional Education Office
- 山城教育局 Yamashiro Regional Education Office
- 南丹教育局 Nantan Regional Education Office
- 中丹教育局 Chutan Regional Education Office
- 丹後教育局 Tango Regional Education Office
- 埋蔵文化財事務所 Archaeological Research Office

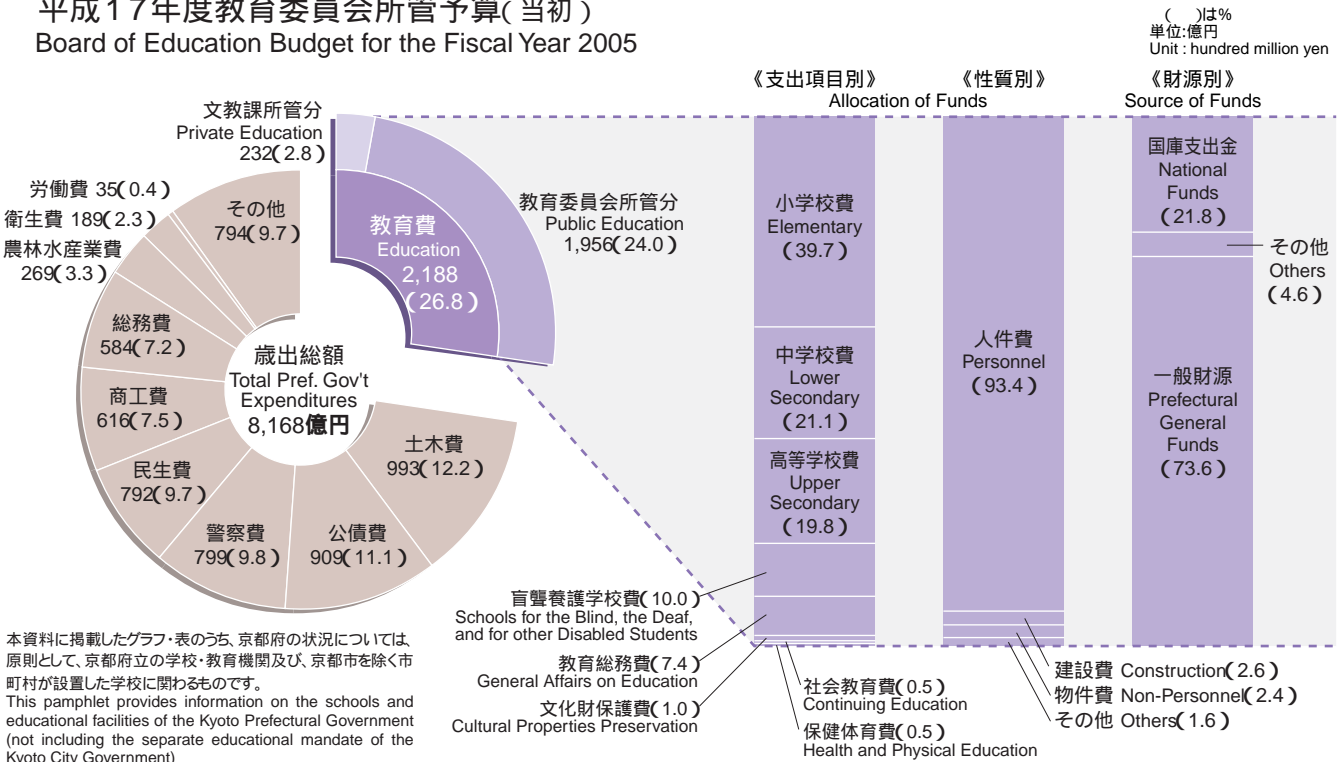
教育機関

- 府立学校(高等学校及び附属中学校、盲・聾・養護学校) Prefectural Schools (Senior High Schools and an Affiliated Junior High School, Schools for the Blind, the Deaf, and for other Disabled Students)
- 総合教育センター Education Center
- 総合教育センター北部研修所 Northern Branch of the Education Center
- 府立図書館 Prefectural Library
- 南山城少年自然の家 Minamiyamashiro Youth Outdoor Education Center
- るり渓少年自然の家 Rurikei Youth Outdoor Education Center
- 婦人教育会館 Women's Education Center
- 山城郷土資料館 Yamashiro Regional Museum
- 丹後郷土資料館 Tango Regional Museum

附属機関

- 京都府教科用図書選定審議会 Textbook Selection Council
- 京都府産業教育審議会 Industrial Education Council
- 京都府スポーツ振興審議会 Sports Promotion Council
- 京都府社会教育委員 Continuing Education Committee
- 京都府文化財保護審議会 Cultural Properties Preservation Council

平成17年度教育委員会所管予算(当初) Board of Education Budget for the Fiscal Year 2005



「京の子ども、夢・未来」プラン21 - 京都府の教育改革 - Bright Way Forward: 21 Blueprints for Students - Educational Reform in Kyoto Prefecture

京都府教育委員会は、21世紀を担う子どもたちが確かな学力、豊かな人間性、健康や体力などの「生きる力」を身に付け、夢や希望を持って世界にはばたく人間として育つことを目指し、計画的・総合的に教育改革を推進します。

A 学力の充実・向上と個性や能力の伸長を図る教育の推進	きらきらひとみ・授業プラン	基礎・基本を徹底して学力の充実・向上を図ります。 京都式少人数教育など一人一人を大切にすることを充実します。 進路希望を実現する能力や意欲・態度を育てます。
	未来デザイン・応援プラン	多様で柔軟な教育システムによる特色ある高校教育を推進します。 ノーマライゼーションの進展などに対応した特別支援教育を推進します。
	地球みらい・創造プラン	国際社会に生きる人材を育てる国際理解教育を推進します。 循環型社会を目指す環境教育を推進します。 IT時代にふさわしい情報教育を推進します。 本物と最先端にふれる科学技術教育を推進します。
B 豊かな人間性の育成と健康や体力の向上を図る教育の充実	あったかハート・元気プラン	道徳教育や豊かな体験活動の推進、「心の教科書」(仮称)の作成などにより心の教育を充実します。 豊かな心をはぐくみ、国語力を高める読書活動を推進します。 スクールカウンセラーの配置など心の教育のサポート体制を充実します。 「共生社会」の実現に向けた人権教育を充実します。 文化財の保護・活用を図るとともに、芸術文化活動を充実します。 「する・みる・ささえる」スポーツ活動と健康教育を充実します。
C 府民の信頼を高める学校づくり	がんばる先生・支援プラン	教員の意欲を高め、指導力の向上を図る研修などを充実します。 教職員の資質・能力を高める教職員評価制度などの取組を充実します。
	安心・信頼の学校推進プラン	安心・安全な教育環境づくりを推進します。 学校評議員制度や保護者などの声を生かした学校評価の実施などにより、開かれた学校づくりを推進します。
D 家庭・地域社会の教育力の向上	子育て・コミュニティ育成プラン	子育てに関する学習機会など家庭教育への支援を充実します。 ②地域社会全体で子どもを育てる環境づくりへの支援を充実します。

まなび教育推進プラン

「『京の子ども、夢・未来』プラン21」の具現化を図るため、府民参画の視点を取り入れたアクションプラン「まなび教育推進プラン」を策定し、京都府の教育を推進しています。

京都式少人数教育

児童生徒の発達段階を踏まえ、小・中学校9年間を見通した効果的な学力の充実・向上を図る、多様で豊かな「子どものための京都式少人数教育」を推進しています。

小学校低学年指導充実

学校生活を送る上で必要な生活習慣や学習習慣をしっかりと身に付けさせるため、小学校1・2年生について2人の教員によるきめ細かい指導を行います。配置は30人を超える学級を基本としますが、各学校の状況に応じて弾力的に運用します。

京の子ども・少人数教育推進

主として小学校3年生以上で、学校や児童生徒の状況に応じて、少人数授業、チームティーチング、少人数学級を市町村教育委員会が選択して実施できるように教員を配置します。

全中学1年生英数少人数教育実施

中学1年生の30人を超える学級において、英語・数学の基礎学力の定着と学力の充実・向上を図るため、少人数教育が実施できるように教員を配置します。

地域社会で子どもを育てる環境づくり (学校週5日制)

豊かな心を持ち、たくましく生きる子どもの育成を図るため、市町村教育委員会や関係団体等と連携を図りながら地域社会で子どもを育てる環境づくりに取り組んでいます。

ゆめ体験ネット推進事業

広域的な体験活動・ボランティア活動の情報を提供する「京都府奉仕活動・体験活動情報センター」の設置や、障害のある子どもも参加できる京都らしい体験活動の機会の充実等に取り組めます。

府立高校サタデー 広場活動事業

身近な府立高校の施設を活用して、土曜日における子どもたちの学習活動やスポーツといった体験活動の機会を充実します。

府立学校ボランティア 活動推進事業

高校生の社会参加意識の育成や障害のある子どもが地域において豊かに生活できるようサポートするなど、地域におけるボランティア活動のより一層の充実を図ります。

A 学力の充実・向上と個性や能力の伸長を図る教育の推進

1 きらきらひとみ・授業プラン

Projects to Stimulate Students with Motivational Classes

確かな学力の向上と自己実現

Improvement of Solid Academic Abilities and Self-Realization



基礎・基本を徹底して、学力の充実・向上を図り、「生きる力」を育てる授業

Lessons that Help Acquisition of Basic Abilities and Skills, Improve Academic Performance and Cultivate a 'Zest for Living'.

京都府教育委員会は、児童生徒の学力の充実・向上を図り、先進的な研究実践を行う「京都夢・未来校」を23校(小学校12校、中学校11校)指定しています。指定校では、少人数授業による習熟の程度に応じた学習や課題別学習など多様な指

導方法の実践研究や「発展的な学習」、「補充的な学習」の教材開発などを行っています。

また、児童生徒の学習状況を的確に把握・分析することによって課題を明らかにしながら、指導方法などを工夫改善し、学力の充実・向上を図ることを目的に、小学校基礎学力診断テスト(4・6年生の国語、算数)及び中学校学力診断テスト(2年生の国語、数学、英語)を実施しています。これらの事業を有効に関連付けて「学力充実総合対策事業」として推進しています。

Kyoto Pref. BOE has designated schools (12 elementary and 11 junior high schools) to pilot advanced teaching methods and engage in the development of teaching materials. Tests (mathematics and Japanese language for 4th and 6th graders, Japanese, mathematics and English for 8th graders) are developed and administered to measure students' academic performance with a view to analyzing their academic progress, both strengths and weaknesses, and clarifying their problems so that teachers can craft lessons to enable students to achieve higher academic performance.



子どものための京都式少人数教育 Improving Student-Teacher Ratios Kyoto Style

義務教育9年間を見通し、児童生徒や学校の実態に即して、一人一人の児童生徒に確かな学力を定着させるために必要な教員を配置しています。

小学校1・2年生では、30人を超える学級を基本として、2人の先生によるきめ細かな指導を進めています。また、小学校3年生以上については、学校や児童生徒の状況等に応じて、少人数授業やチームティーチング、少人数学級を市町村教育委員会の判断で選択して実施できるようにしています。

平成17年度からは、中学校1年生の30人を超えるすべての学級で英語・数学の少人数教育を充実します。

The sufficient teaching staff are deployed to enable smaller class sizes and team-teaching to meet the needs of students and schools, in order that each and every



student can acquire solid academic abilities through the course of their 9 years of compulsory education.

2 未来デザイン・応援プラン Projects to Assist with Students' Plans for their Future

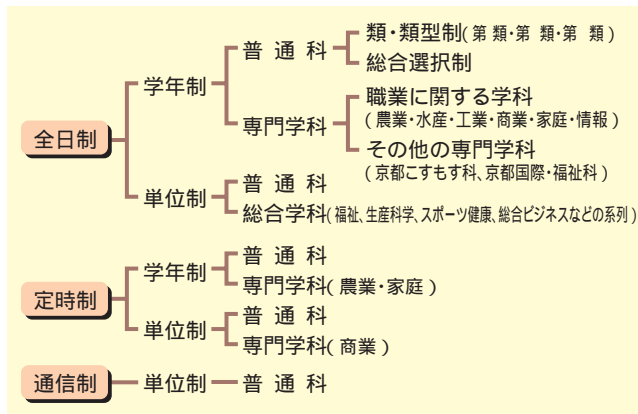
多様な個性や能力の伸長 Valuing Individual Characteristics to Develop Personality and Diverse Competences

高校教育 Upper Secondary School Education

京都府立高校の教育制度 Kyoto Prefectural Upper Secondary School System

府立高校では、生徒一人一人の個性や能力を最大限に伸ばすため、多様な学科、類・類型、系統を設けています。

Prefectural Upper Secondary Schools have a variety of courses designed to value and develop each student's individual characteristics and realize their full potential.



府立高校改革の推進 Promotion of Reform in Kyoto Prefectural Senior High Schools

京都府教育委員会では、平成15年3月に府立高校改革の基本的な考え方や施策の骨組みを示すため、「中学生から選ばれる高校づくり・希望する高校を選べるシステムづくり」を観点とした「府立高校改革推進計画」を決定し、その具体的な取組として、中高一貫教育の実施、総合学科の増設など改善を進めてきました。

平成16年7月には、もう一つの観点である「活力ある多様な教育活動が展開できる学校規模の適正化・適正配置」を内容とする「府立高校改革推進計画()」を策定し、生徒数減少の中で学校の活力を維持し、多様な教育活動が展開できる望ましい学校規模の確保、適正配置を実現するよう再編整備を進めていきます。

ノーマライゼーションの進展等に対応した特別支援教育 Special Support Education for Normalization in Education

LD、ADHD、高機能自閉症等を含め、障害のある児童生徒が自立し社会参加する力を育てるために、一人一人の教育的ニーズに応じた適切な教育的支援を行います。

また、医療・福祉・労働等と連携した教育相談体制等の充実に努めています。

Special educational support is provided to meet the individual educational needs of children and students with difficulties such as Learning Disability, Attention-Deficit Hyperactivity Disorder, or High-functioning Autism. This support is aimed at assisting each student gain the skills and abilities they need to be independent and participate in society.

府立高校改革推進計画に基づく第2次実施計画 (平成18年度実施)

新しい多様で柔軟な教育システムの構築
《中高一貫教育の充実》

中等教育の一層の多様化を推進し、府民の中等教育における選択肢の拡大を図るため平成18年度より、府立園部高校に府立中学校を併設し中高一貫教育を実施します。

《新しい時代に対応する専門学科の新設》

最先端の科学技術の開発や人類が直面する課題にも挑戦する創造性豊かな人材の育成を図るため、理数教育に特化した自然科学系専門学科を新設します。

高校	学科名(仮称)	通学区域
府立桃山高校	自然科学科	府内全域
府立南陽高校	サイエンスリサーチ科	
府立亀岡高校	数理科学科	
府立西舞鶴高校	理数探究科	

《普通科の特色づくり等》

府立大江高校に、生徒の興味・関心を高める特色あるコースを設定する「普通科総合選択制」を導入するとともに、商業に関する学科「ソフト経済科」を「ビジネス科学科(仮称)」に改編します。

主体的な選択ができる入学者選抜制度への改善
《入学者選抜制度の改善》

(1) 口丹、中丹及び丹後通学圏の選抜制度改善

口丹・中丹・丹後通学圏において、受験機会を複数化し多様な評価尺度を取り入れるため前期特色選抜を導入します。前期特色選抜では3通学圏の普通科(第類・第類)を置くすべての府立高校に志願が可能となります。

普通科の他の通学区域から入学できる割合を拡大します。

(2) 長期欠席者特別入学者選抜の実施

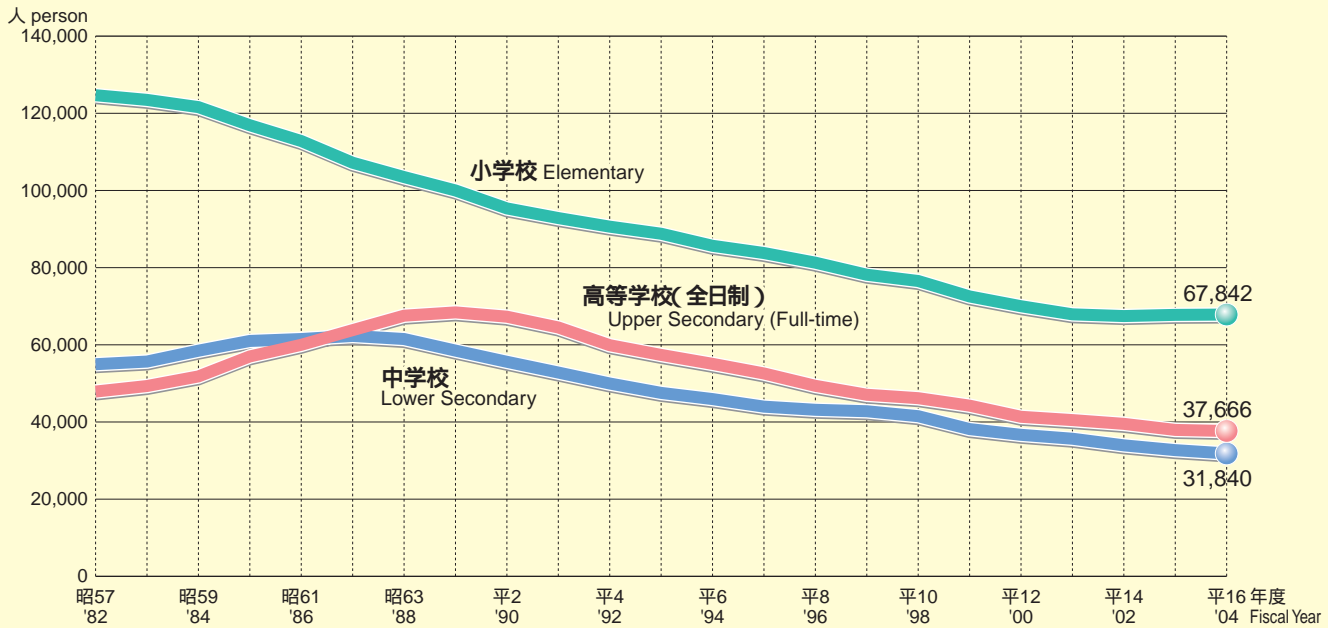
府立朱雀高校、城陽高校及び西舞鶴高校において、不登校等による長期欠席生徒に係る報告書の評定を用いない特別選抜を実施します。

In March of 2003, in order to show the fundamental ideas and basic policies driving the reforms in Prefectural Senior High Schools, the Kyoto Pref. BOE created 'The Plan for Promoting Prefectural Senior High School Reform'. This plan, that has been implemented since then, was made with a view to make the senior high schools more attractive to junior high school students and to create systems to allow greater choice for junior high school students in their application to senior high schools.



知的障害・肢体不自由の子どもが共に学ぶことができる府立舞鶴養護学校が平成17年4月1日に開校しました。

児童生徒数の推移 Number of Students

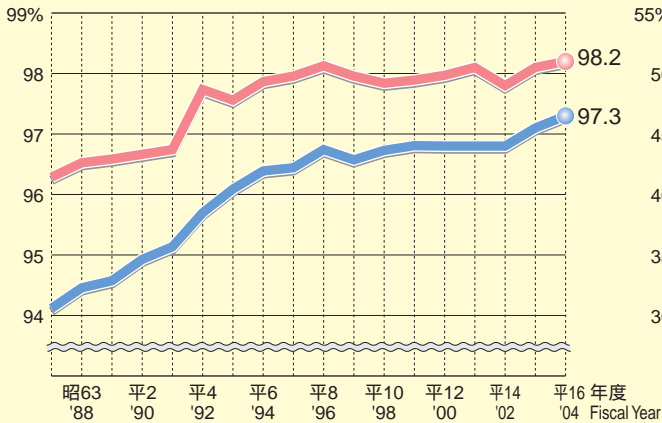


進学率の推移

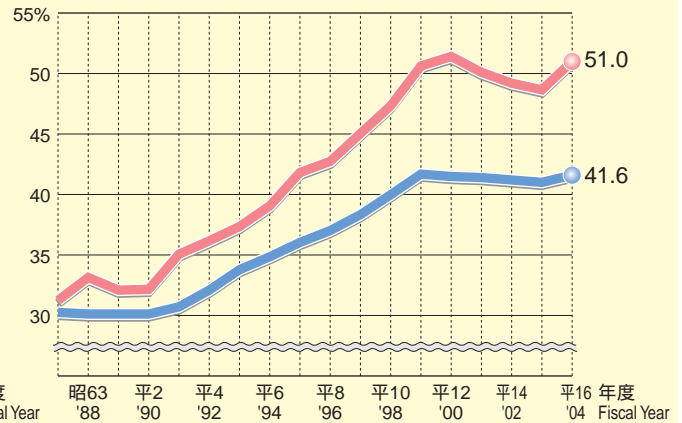
Ratio of Students Who Advance to Upper Secondary Schools & Colleges

京都府(京都市立を除く) Prefectural (Not Including Kyoto City) 全国(公立) Nationwide (Public)

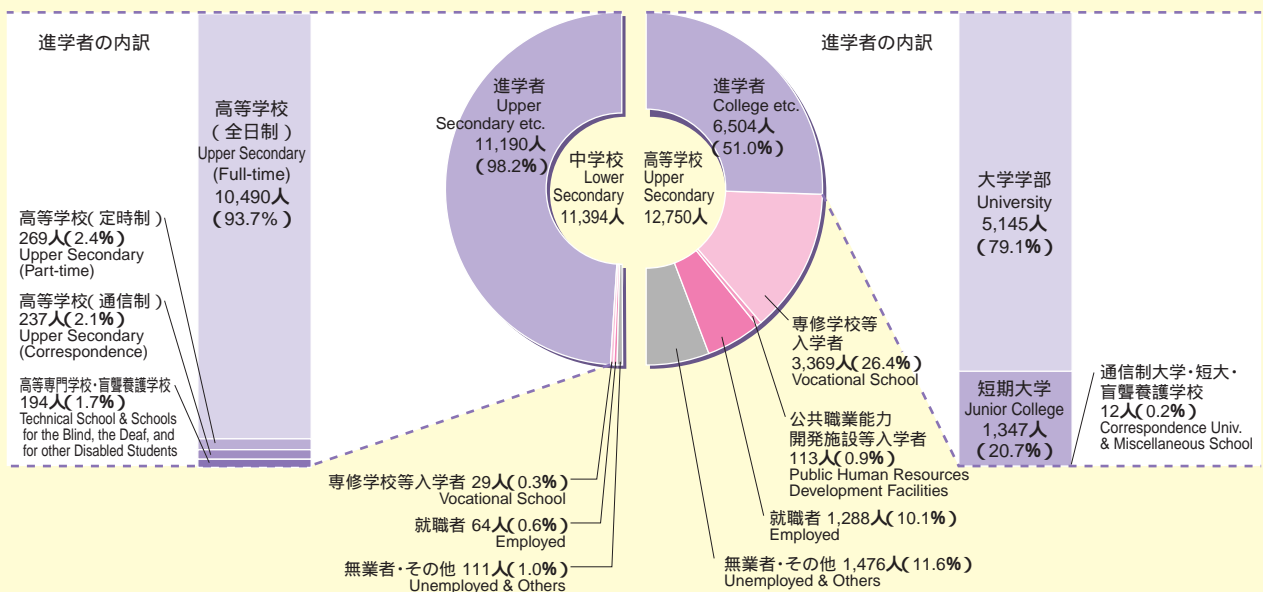
中学校から高等学校へ to Upper Secondary etc.



高等学校から大学へ to College etc.



卒業後進路状況(平16.3) Career Choices after Graduation (As of March, 2004)



3 地球みらい・創造プラン

Projects to Enhance Global Awareness

社会の変化に 適切に対応する能力の育成

Cultivating Abilities and Skills in Students to
Meet the Demands of a Changing Society

国際社会に生きる人材を育てる 国際理解教育

Education for International Understanding

国際社会に主体的に生きる日本人の育成という観点から、外国人との交流等の実践的な活動を通して、日本及び世界の文化や伝統について理解し尊重する態度や、異文化を持つ人々と共に生きる資質や能力をはぐくみます。

From a viewpoint to foster Japanese who can live positively and independently in an international society, we



aim to nurture and cultivate students' attitudes to understand and respect Japanese and other different cultures and traditions in the world, and also cultivate talents and abilities to live harmoniously with people from different cultures, through various activities including interactions with foreigners.

循環型社会を目指す環境教育 Environmental Education



循環型社会に向けて、学校・家庭・地域が連携して環境保全やよりよい環境の創造のために、児童生徒が主体的に行動できる態度や能力を育てます。

Moving towards the establishment of the recycling-based society, schools, homes and communities cultivate students' independent attitudes and abilities to preserve the environment and create better surroundings.



大学の講義を府立高校にリアルタイム配信

京都みらいネットで結ぶ高大連携

Senior high school students participate in university lectures through video conferencing

高速大容量の京都みらいネットを利用し、京都市内と府北部の府立高校を結び、双方向リアルタイム方式で大学の講義を配信する高大連携事業を実施しています。

受講した高校生は学校にいながら大学の講義を体験でき、大学教授と質疑応答を行うなど、新しい学びの発見となっています。

Prefectural senior high schools in Kyoto City area and the north area of the Prefecture are connected via a high-speed broadband network, 'Kyoto Mirai Net'. This enables university lectures delivered in one high school to be transmitted and participated in by students in another high school through video-conferencing. Students can engage in questions and answer sessions with university professors.



府立嵯峨野高校から大学の授業を配信

IT時代にふさわしい情報教育

Information Education for the IT Age

IT時代を担う子どもたちが情報モラルの必要性を理解し、情報社会に参画する態度などの情報活用能力を身につけるとともに、ITの特性を生かした魅力ある授業や交流学習などの学習機会を通して、確かな学力を築き、新しい時代をたくましく生きる力をはぐくむ施策を展開します。

Policies are implemented in order to raise students' awareness of the importance of information ethics and to have students acquire information literacy including positive attitudes to participate in the society of the IT age.



府立京都すばる高校

地域と人をむすび育てる

IT活用プラン

The IT Utilization Plan Connecting People and Communities



「地域と人をむすび育てるIT活用プラン」を踏まえ、高速大容量の光ファイバーを用いた京都府教育情報ネットワーク(京都みらいネット)を活用し、テレビ会議システムによる高大連携授業や府立学校のIT活用のための環境整備などに取り組むとともに、今後、全校種で使える教育情報ポータルサイトを構築し、ITの特性を生かした魅力ある授業づくりを推進していきます。

Efforts are being made to maintain an up-to-date IT infrastructure for the purpose of IT activities in schools and video conferencing link-ups between senior high schools and universities using the fiber-optic high-speed broadband Kyoto Prefectural Educational Information Network.

本物と最先端にふれる科学教育

Exposing Students to Cutting-Edge Technologies in Science Education

化学分野や物理分野において、第一線で活躍する研究者、技術者を学校に招いて実施する「特別授業」や生徒が研究機関を訪問して、大学教授から直接指導を受けるなど、先進的な科学技術・理科教育を体験する取組を実施しています。

このような活動を推進するため、国が進める「科学技術・理科大好きプラン」の一環である「サイエンス・パートナーシップ・プログラム(SPP)」事業を積極的に活用しています。

また、昨年度から府立洛北高校がもうひとつの理科大好きプランである「スーパーサイエンスハイスクール(SSH)」に指定され、理科・数学の内容を融合した学校設定教科「洛北サイエンス」を導入など、積極的な取組を進めています。

Science and technology education is based on the policy that it should be introduced from the cutting edge laboratory, such as classes by guest teachers from institutes and laboratories, and fieldwork conducted at actual laboratories and universities. The Science Partnership Program, which is a part of the science education plan designed by the national government, is introduced to high school education in order to promote new science education in Kyoto Prefecture.



府立洛北高校

Furthermore, in 2004, Kyoto Prefectural Rakuhoku Senior High School has been designated as a 'Super Science High School' to help students to develop more scientific perception and interest in science.

B 豊かな人間性の育成と健康や体力の向上を図る教育の充実

4 あったかは一と・元気プラン

Project to foster humane qualities and provide empowerment

豊かな人間性の育成と健康教育の充実

Cultivating Rich Humanity and Improving Health Education



心に響く道徳教育 Effective Moral Education

豊かな人間性をはぐくむ「心の教育」のかなめとして、学校の教育活動全体を通じ、人間としてのよりよい生き方についての基礎・基本を育てたり、自覚を深めたりすることを通して児童生徒の道徳性をはぐくみます。また、心の教科書(ノート)を作成したり、心の師匠(せんせい)を派遣したりするなど、道徳教育の充実に努めています。

Students gain moral awareness in school activities, with the aim of building the foundations for a desirable life-style and raising their awareness. Efforts are continually made through effective learning materials to provide a high standard of basic ethics and morality.

ボランティア活動等の体験活動

Social Action Programs

府立高校、盲・聾・養護学校の児童生徒が、環境美化などのボランティア活動により、地域の人々との交流やふれあいを通して、社会参加に取り組んでいます。



Students of senior high schools, schools for the blind, the deaf, and for the other disabled students are encouraged to interact with people in the community through social action programs such as environmental care.

子どもの読書活動の推進

Promotion of Children's Reading Activities

子どもが読書に親しみ、生涯にわたる読書習慣を身に付けることができるよう、家庭や学校、地域社会の連携により、社会全体で読書活動の推進を図ります。

子どもに読んで欲しい図書の紹介や、子ども読書の日(4月23日)を啓発するための「子ども読書絵てがみコンテスト」、関係機関の職員や保護者等の研修を目的とした「子どもの読書活動推進フォーラム」などを実施しています。

In order that children and students acquire positive attitudes towards reading and develop lifelong reading habits, reading activities are promoted in partnership with families, schools and local communities.

地域ふれあい体験活動

Community-based Work-Study



府内の17中学校とその校区の小学校49校を推進校に指定しています。推進校では、学校・家庭・地域社会が緊密な連携を図りながら、豊かな体験活動を実施しています。また、中学校区単位で体験活動交流フォーラムを開催し、地域ぐるみで子どもを育てる気運を高めていきます。

To this end, 17 junior high schools and 49 elementary schools in the same district are designated as 'pilot



子ども読書絵てがみコンテスト入賞作品
幼児の部「ほがらかもりのくぬぎの木」

schools.' Each school executes various work-study programs in close cooperation both with individual families and the wider community. A work-study exchange forum is held in each school district to help garner a sense of sharing and responsibility within the immediate community.

人権教育 Human Rights Education

学校教育においては Human Rights Education in Schools

児童生徒の学力の充実や進路保障に努めるとともに、基本的人権や同和問題などさまざまな人権問題についての正しい理解や認識の基礎と人権尊重の実践的態度を培う教育を進めます。府が指定する「京都夢・未来校」(人権教育)では、学習内容や指導方法の工夫を行い、その成果を各学校に広める



学級人権宣言(仲よし宣言)の発表(精華町立川西小学校)

など、積極的な研究実践活動を展開しています。また、教職員の指導力向上のため、京都府総合教育センターや各学校などで研修を行っています。

School education focuses amongst other things on improving students' academic abilities to ensure that they can develop their own careers. A correct understanding and recognition of fundamental human rights and human rights-related issues including *dowa*, and a development of a practical attitude of respect towards human rights are all key aspects in this goal. Designated Schools promote research projects into developing methodology and teaching materials. Seminars for improving teachers' ability for guidance in this field are held at the Kyoto Prefectural Education Center as well as at each school.

社会教育においては Human Rights Education in society

個人の尊厳と人権が尊重される社会の実現を目指し、人権尊重の理念や、同和問題などさまざまな人権問題についての正しい理解と認識を深めるとともに、府民の実践につながる自発的な学習活動の促進に努めています。

Aiming at the realization of a society where individual dignity and human rights are esteemed, endeavors are being made to deepen people's understanding and recognition of the principles of respect for human rights and the related issues including *dowa*. Citizens' voluntary learning activities are promoted.

健康安全教育 Health and Safety Education

児童生徒の望ましい食習慣を形成するための「食」に関する指導やO157などの食中毒防止対策を実施しています。また、薬物乱用防止やエイズへの理解を深め、自らの健康について考えるため、各府立高校並びに盲・聾・養護学校の生徒を対象に、専門家による講演会も実施しています。

Every effort is also being made to teach students about the importance of diet to a healthy life, to develop students' attitudes and skills for daily food management, and to prevent food poisoning such as through the O157 epidemic. Each senior high school including schools for the blind, the deaf, and for the other disabled students provides students with seminars by experts to deepen their understanding of drug abuse prevention, AIDS, and to consider the importance of their health.



幼稚園教育 Kindergarten Education

幼稚園では、自発的な活動としての遊びを通して、総合的な指導により人間形成の基礎を培います。幼児期の生活のほとんどを占める遊びには、幼児の成長や発達にとって重要な体験が多く含まれています。

Through comprehensive guidance in kindergartens, which emphasizes spontaneous play, the basis for the character formation are founded.

不登校総合対策の充実

Improvement of Comprehensive Measures to Tackle Non-Attendance at School

学校におけるカウンセリング等の教育相談機能の充実に図るため、臨床心理士を「スクールカウンセラー」として配置しています。今年度からは「さわやかサポート相談員」を配置し不登校傾向の児童等を対象に教育相談や体験活動の支援を行います。また「不登校児童生徒の民間施設に係るガイドライン」の活用などにより、民間施設との連携の推進を図るとともに、ひきこもり傾向の児童生徒に対してIT等を活用した相談や学習支援を行います。

In order to improve the provision of educational counseling at schools, clinical psychologists are employed as school counselors. As measures to assist children and students with tendencies of non-attendance at school, educational counseling and hands-on activities for nurturing sociability are provided as well as closer cooperation and communication with private institutions.

みえますか? 子どものサイン?

Can you read children's signs?

京都府総合教育センターHPに『気になる子』の理解と対応を掲載

<http://www1.kyoto-be.ne.jp/ed-center/sodan/index.htm>

学校における教育相談機能の充実に資するため、また、保護者の方や地域の方々と一緒に、『気になる子』が発するサインを的確につかみ、適切なサポートを行うことができるよう、『みえますか?子どものサイン?』と題したコンテンツをホームページに掲載しています。

『気になる子』を、「背のびしているよい子」「反抗する」「虐待が疑われる」「キレる」「登校できない」など10の態様別に考察し、それぞれの理解と対応の在り方を示しています。

In order to improve the school educational counseling system and assist school staff, parents and people in the local communities in grasping a warning sign given by a child and providing appropriate support to those children, we have put a special article entitled 'Can you read children's signs?' on the website of the Kyoto Prefectural Education Center.

'Children of concern to you' are classified into 10 categories such as 'rebellious', 'suspected of being abused' and 'a psychological hatred of attending school,' etc. How to understand and deal with the children in each of the categories is suggested in the article.

スポーツ活動や芸術文化活動 Sports, Art and Cultural Activities

運動・スポーツをする習慣を身につけるために

Cultivating Exercise and Sport Habits

平成17年3月、「体力づくり指導の手引き」～The First Step～を作成しました。この指導書により、子どもたち一人一人に運動やスポーツをする習慣を身に付けさせるとともに、体力を向上させることを目標にした取組を進めます。

府立高校普通科第 類体育系では、授業や運動部活動でスポーツドクターなどの専門的

指導を取り入れたり、スポーツボランティア活動を行うなどして、将来スポーツリーダーとして活躍する人材を育成しています。

In March 2005, the *Instructors' Handbook for Building Physical Strength: The First Step* was produced. Formation of habits to engage in exercise and sports and improvement of physical strength of each child and student are promoted.



京都府スポーツ振興計画 Sports Promotion Plan of Kyoto Prefecture

平成16年3月、今後10年間にわたる京都府のスポーツ振興の指針となる「京都府スポーツ振興計画」を策定しました。この計画は、「生涯スポーツ」が、あらゆる年代のスポーツ活動を包括するという観点に立ち、「生涯スポーツ」、「子どもスポーツ」、「競技スポーツ」の3つの柱で構成しています。

今後はこの計画に基づき、学校・地域・関係団体が有効に連携することによって、学校における体育・スポーツ活動の一層の充実を図るとともに、「生涯スポーツ社会」の実現に向けた取組を進めます。

We developed the Sports Promotion Plan for Kyoto Prefecture in March 2003, to set forth guidelines to promote sports in the next decade. This plan consists of three parts: 'life-long sports', 'child sports' and 'athletic sports'.

In accordance with this plan, we will improve physical education and sports activities in schools and promote actions to realize a 'life-long sports society' through effective cooperation among schools, local communities and related organizations.

平成18年「京都総文」開催に向けて Hosting National Senior High School Cultural Festival



平成18年度に第30回全国高等学校総合文化祭「京都総文」が開催されます。各種の文化系部活動に全国的規模での発表の場を提供するものであり、芸術文化活動への意欲を喚起し、創造的な人間育成を図ることを目的としています。平成17年度はプレ大会を開催し、「京都総文」の啓発に努めます。府内生徒が主体的に参加し、質実で実りある、京都にふさわしい大会として芸術文化

活動の振興につなげていきたいと考えています。

In 2006, Kyoto will be hosting the 30th National Senior High School Cultural Festival. It will provide opportunities for performances and demonstrations from school clubs engaged in extra-curricular activities of a cultural nature. The event will arouse interest in cultural arts activities and aims to cultivate creative individuals.

文化財保護 Protection of Cultural Properties

京都の伝統文化の継承 ～心と技を伝える～

Transmission of Kyoto's tradition and culture -its heart and skills to future generations

文化財の修理、防火施設の設置や後継者育成などに対して補助を行うなど、文化財を後世に伝えるよう努めています。府内の歴史・考古・民俗資料がいっぱいのふるさとミュージアム山城・丹後(府立山城・丹後郷土資料館)では、展示のほか伝統文化の体験教室も開催しています。

Every effort is being made to transmit our cultural properties to succeeding generations by providing special subsidies for the repair of cultural assets, the installation of fire prevention facilities and the training of new successors, etc.



法常寺文化財環境保全地区(亀岡市)

国指定・登録文化財(平17.4.1)

Number of Cultural Properties Designated by the National Government (As of March 1, 2005)

種別	区分	京都府				全国			
		国宝	重文	計	登録	国宝	重文	計	登録
美術工芸品 Arts and Crafts	絵画	46	427	473		157	1783	1940	
	彫刻	37	363	400		125	2476	2601	
	書跡・典籍・古文書	84	628	712		282	2273	2555	
	工芸品	14	151	165		252	2141	2393	
	考古資料	2	21	23		40	505	545	
	歴史資料	-	11	11		1	131	132	
建造物 Buildings	件数	(48)	285	285	196	(212)	2269	2269	4609
	棟(基)数	(60)	545	545	196	(256)	3911	3911	4609
記念物 Memorials	特別史跡名勝天然記念物	(14)				(161)			
	史跡名勝天然記念物	126				2748			
重要無形文化財 Important Intangible Properties	芸能	件数	3			49			
		人	3			58			
	工芸技術	件数	11			59			
		人	12			53			
重要民俗文化財 Important Folklore	有形	3			202				
	無形	9			237				
重要伝統的建造物群保存地区 Historical Architecture Preservation Areas		5			66				
選定保存技術 Selected Preservation Techniques	保持者	件数	18			46			
		人	19			50			
	保存団体	件数	5			23			
		団体	5			23			

注 建造物には国宝と重要文化財の両者で一件とするものがあるので重要文化財の数に国宝を含めた。史跡名勝天然記念物の件数には、特別史跡名勝天然記念物を含めた。

京都府指定・登録文化財(平17.4.1)

Cultural Properties Designated & Registered by the Prefectural Government (As of March 1, 2005)

種別	区分	指定	登録	計	
		美術工芸品 Arts and Crafts	絵画	43	8
	彫刻	40	8	48	
	工芸品	37	9	46	
	書跡・典籍	12	1	13	
	古文書	33	8	41	
	考古資料	17	1	18	
	歴史資料	12	1	13	
	計	194	36	230	
建造物 Buildings	件数	91	78	169	
	棟(基)数	257	132	389	
無形文化財 Intangible Properties	工芸技術	件数	5	-	5
		保持者(団体)	6	-	6
	芸能	件数	1	-	1
民俗文化財 Folklore	有形	2	12	14	
		無形	18	68	86
	計	20	80	100	
史跡名勝 天然記念物 Memorials	史跡	20	-	20	
	名勝	16	-	16	
	天然記念物	16	5	21	
	計	52	5	57	
文化財環境保全地区 Cultural Environment Preservation Areas				決定 66	
選定保存技術 Techniques	件数			選定 3	
	保持者及び保存団体			認定 4	
合計 Total		指定 363 登録 199	決定 66 選定 3	631	

注 建造物の棟(基)数並びに無形文化財及び選定保存技術の保持(保存)団体の認定件数は合計に含まない。

C 府民の信頼を高める学校づくり

5 頑張る先生・支援プラン Project to Support Excellence In Our Teachers

意欲・情熱を持った 教員の育成

Supporting enthusiastic teachers, who are committed to their work



平成17年度「京都府公立学校優秀教職員表彰」

教員の指導力を高める研修の改善・充実 Programs to Improve Teaching Ability

京都府では、学校教育に寄せられる府民の期待に応えられるよう、高い指導力に加え、豊かな人間性、広い社会性、高度な専門性を持つ教員を育成するため、総合教育センターを中心に大学院や民間企業への派遣など、様々な研修を実施しています。

In order to meet modern expectations of school education, various kinds of courses are offered for teachers. Teachers have access to both Education Center courses and long term study courses at graduate school or in private enterprises not only to improve teaching ability but to heighten social awareness and professional expertise.

教員の資質を高める新しい人事管理システム New Personnel Management System

意欲と情熱をもって熱心に取り組む教職員の努力に報い適切に評価する一方で、指導力に課題がある教員には厳正な対応を行う人事管理システムを導入し、教員の資質向上に努めています。

「教員の評価に関する調査研究会議」(平成15年度設置)では「新しい教職員の評価制度」の研究を重ね、平成17年度からその研究内容を踏まえて全府立学校、市町村(組合)立小・中学校で新しい評価制度を試行しています。

また、平成14年度から優秀教職員の表彰を行い、併せて、表彰を受けた教職員による教育実践交流セミナーを実施しています。

To improve teacher quality, a new personnel management system has been introduced to reward enthusiastic teachers duly and also to take authoritative meaningful action on teachers falling short of the standards.

The Research Council Concerning Evaluation of Teachers(established in 2003) studied a new evaluation system for teachers. In 2005, a new evaluation system for teachers is being carried out on trial base at all prefectural schools and municipal junior high schools and elementary schools.

Since 2002, excellent teacher awards have been presented and educational seminars have been held to promote exchange of educational practices of the awarded teachers.

6 安心・信頼の学校推進プラン Projects to Develop a Safe and Secure School Environment

保護者や地域に信頼される学校づくりの推進

Development of school environment to achieve a trusting relationship with parents and the communities

安心・安全な教育環境づくり

Establishing a Safe and Secure Learning Environment

児童生徒が安心・安全で快適な学校生活を送ることができるよう、府立学校の改築や屋上防水工事、設備改修工事等を計画的に行い、特に耐震化工事については積極的に進めています。

また、平成15年度から実施の府立学校普通教室への冷房設備整備が平成17年度に完了します。

To ensure students' safety and security at school, reconstruction, waterproofing of rooftop and repairing of facilities are planned and being carried out. Priorities are given to quakeproofing school buildings.

In addition, a scheme to introduce air-conditioning into normal classrooms of prefectural schools was started in 2003 and will be completed in 2005.

学校の安全管理の整備・充実

Improving School Security

平成16年2月に各学校(園)へ配布した「幼児児童生徒を凶悪な事件から守るための手引(改訂版)」では、学校(園)独自の危機管理マニュアルづくりと防犯訓練をとおして、実効性のある学校独自の危機管理マニュアルに改善するよう強調しています。更に、子ども達の安全確保を図るため、学校での取組に加え、PTAや地域社会と連携した取組が広がるよう努めています。

Each educational institution is strongly recommended to make their school crisis management manual workable and effective through crime prevention trainings.

「評価と公開」を軸とした学校づくり

～「学校評価の本格実施」～

Keys to Improving School Performance: Evaluation and Disclosure Implementation of School Evaluation

学校が保護者や地域の人々の願いや期待をしっかり受け止め、応えていくためのシステムを確立するため、教育活動その他の学校運営の状況について情報提供を行うとともに、児童生徒、保護者、学校評議員等による評価を取り入れながら、自ら点検・評価を行います。学校は、評価の公表に努め、家庭や地域と連携・協力して子どもの健やかな成長を図っていく観点から、より一層地域に開かれた学校づくりを推進しています。

京都府では、平成17年度から全府立学校、市町村(組合)立小・中学校で「学校評価」を実施しています。

In order to establish a system where a school accurately grasps and responds to the wishes and expectations of parents and communities, schools are disclosing information on various educational activities and school management to people in the community, while conducting self-evaluations which take into account the evaluations by students, parents and school councilors. Schools are trying to disclose results of evaluations and make schools more open to their communities in order to promote cooperation with families and local people.

D 家庭・地域社会の教育力の向上

7 子育て・コミュニティ育成プラン

Projects to Foster Child-Focused Learning within the Community



家庭・地域社会との連携強化

Stronger ties between families and local communities

家庭の教育力の向上

Improving Educative Function of the Family

すべての教育の出発点である家庭教育の在り方を見つめ直し、家庭の教育機能を高めるため、子育てについての悩みや不安を持つ保護者に対する相談体制の整備に努めるとともに、家庭における父親の役割の重要性や家庭教育の在り方について協議する家庭教育フォーラムの開催、家庭教育啓発資料の作成等を行っています。

By recognizing the family education model anew as the starting point of all education, counseling systems to improve the educative function of the family are being established for parents and guardians having worries and anxieties raising their children. Furthermore, the Education in the Home Forum deals with issues such as the importance of the father's role in the home, and the ideal state of education in the home. Resources regarding education in the home are also being produced.

地域社会全体で子どもを育てる環境づくり

Supporting Local Communities to Raise Children

障害のある子どもも一緒に、京都らしい体験活動に取り組む「京のわくわく探検事業」や、子どもたちのふるさとに対する思いや意見を生かした体験活動等に親子で一緒に参加し、

地域のよさを再発見する「『わがまち、見つけ隊』地域貢献活動モデル事業」を実施しています。

また、子どもたちの体験活動を支援するボランティアやコーディネーターの資質の向上を図る「ボランティアコーディネートセミナー」を開催し、研修機会の充実に努めています。

こうした地域での体験活動や地域の人々との交流をとおして、地域社会全体で子どもを育てる環境づくりへの支援を充実します。

Hands-on activities that can be enjoyed by disabled and able-bodied children together, and that reflect the uniqueness of Kyoto are provided. Hands-on activities for parents and children to explore their local areas for rediscovering its merits are also offered. Seminars are also held to train volunteer coordinators who support children's hands-on activities. Through these activities and exchanges, we support communities to raise children.



京都府立図書館 Kyoto Prefectural Library

府内の市町村図書館等を含めた総合目録データベースを構築しており、インターネットを使って、いつでもどこでも図書の検索ができるようにしています。マルチメディアを最大限活用した21世紀対応型の図書館として、府民の生涯学習を積極的に支援しています。

A database containing the catalogues of the Prefectural Library and municipal libraries in the prefecture has been created, and it is now possible to search for books anytime or anyplace using the Internet.



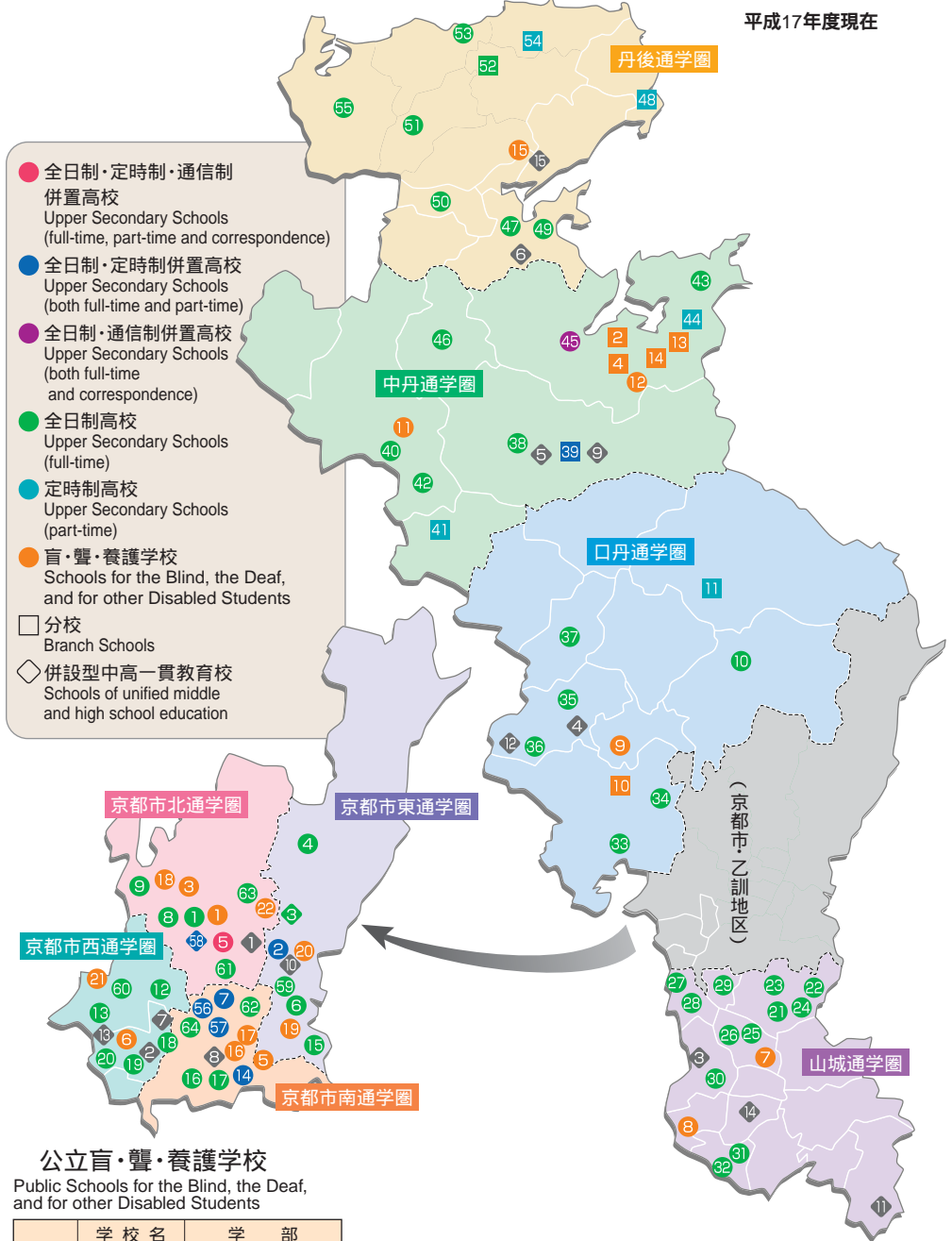
京都府の教育施設 Kyoto Prefectural Public Education Institutions

平成17年度現在

公立高等学校 ()内は定時制 Public Upper Secondary

学校名	学科等
1 山城普	
2 鴨沂普 (普)	
3 洛北普 附属中学校	
4 北稜普	
5 朱雀普 (普単位制)	
6 洛東普 普総合選択制	
7 鳥羽普 (普)	
8 嵯峨野普 京都こすもす	
9 北嵯峨普	
10 北桑田普 農	
11 美山 (農 家庭)	
12 桂普 農	
13 洛西普	
14 桃山普 (普・商単位制)	
15 東稜普	
16 洛水普	
17 京都すばる 商 情	
18 向陽普	
19 乙訓普 商	
20 西乙訓普	
21 城南普	
22 東宇治普	
23 西宇治 普単位制	
24 菟道普	
25 城陽普	
26 西城陽普	
27 八幡普	
28 南八幡 普総合選択制 商	
29 久御山普	
30 田辺普 工	
31 木津普 農 商	
32 南陽普	
33 亀岡普	
34 南丹普 商 総単位制	
35 園部普 京都国際・福祉	
36 農芸 農	
37 須知普 農	
38 綾部普	
39 東 (農 (普))	
40 福知山普	
41 三和 (農 家庭)	
42 工業 工	
43 東舞鶴普	
44 浮島 (普)	
45 西舞鶴 普 商	
46 大江普 商	
47 宮津普 工	
48 伊根 (普)	
49 海洋 水産	
50 加悦谷普	
51 峰山普 工	
52 弥栄 農 家庭	
53 網野普 商	
54 間人 (普)	
55 久美浜 総単位制	
56 洛陽工 工 (工)	
57 伏見工 工 (工)	
58 西京 エンタープライジング (普) 附属中学校	
59 銅駝美術工芸 美術工芸	
60 音楽 音楽	
61 堀川普 人間探究・自然探究	
62 日吉ヶ丘普 英	
63 紫野普	
64 塔南普	

- 全日制・定時制・通信制併置高校
Upper Secondary Schools (full-time, part-time and correspondence)
- 全日制・定時制併置高校
Upper Secondary Schools (both full-time and part-time)
- 全日制・通信制併置高校
Upper Secondary Schools (both full-time and correspondence)
- 全日制高校
Upper Secondary Schools (full-time)
- 定時制高校
Upper Secondary Schools (part-time)
- 盲・聾・養護学校
Schools for the Blind, the Deaf, and for other Disabled Students
- 分校
Branch Schools
- ◇ 併設型中高一貫教育校
Schools of unified middle and high school education



公立盲・聾・養護学校 Public Schools for the Blind, the Deaf, and for other Disabled Students

学校名	学部
1 盲 幼 小 中 高	
2 舞鶴 幼 小	
3 聾 幼 小 中 高	
4 舞鶴 幼 小	
5 桃山養 小 中 高	
6 向日が丘養 小 中 高	
7 城陽養 小 中 高	
8 南山城養 小 中 高	
9 丹波養 小 中 高	
10 亀岡 小 中	
11 中丹養 小 中 高	
12 舞鶴養 小 中 高	
13 行永 小 中	
14 北吸 小 中	
15 与謝の海養 小 中 高	
16 吳竹総合養 小 中 高	
17 桃陽総合養 小 中	
18 鳴滝総合養 小 中 高	
19 東総合養 小 中 高	
20 白河総合養 高	
21 西総合養 小 中 高	
22 北総合養 小 中 高	

その他の教育機関等 Other Educational Facilities

1 京都府教育庁
2 乙訓教育局
3 山城教育局
4 南丹教育局
5 中丹教育局
6 丹後教育局
7 埋蔵文化財事務所
8 総合教育センター
9 総合教育センター北部研修所
10 府立図書館
11 府立南山城少年自然の家
12 府立るり溪少年自然の家
13 府立婦人教育会館
14 府立山城郷土資料館
15 府立丹後郷土資料館

注
高等学校(全日制普通科)の通学地域は、原則として通学圏(色分けで表示)の範囲内である。なお、専門学科の通学区域については、学校・学科ごとに教育委員会規則で定める。

note
Kyoto Prefecture as divided by color into Upper Secondary School Zones.

学校基本数一覽 General Survey Of Schools

平成16年5月1日現在(As of May 1, 2004)

区分 Classification		学校数 Number of Schools			学級数 Number of Classes	園児・児童・生徒数 Number of Students			本務教員数 Number of Teachers				
		本校 Main Schools	分校 Branch Schools	計 Total		男 Male	女 Female	計 Total	男 Male	女 Female	計 Total		
幼稚園 Kindergartens	公立	72	2	74	247	2,650	2,635	5,285	3	372	375		
	京都市を除く	55	2	57	192	2,039	2,054	4,093	3	287	290		
	京都市立	17	-	17	55	611	581	1,192	-	85	85		
	国立	1	-	1	5	72	72	144	-	7	7		
	私立	162	-	162	1,193	14,357	14,289	28,646	97	1,636	1,733		
	計	235	2	237	1,445	17,079	16,996	34,075	100	2,015	2,115		
小学校 Elementary Schools	公立	439	5	444	5,414	69,762	66,268	136,030	2,967	5,150	8,117		
	京都市を除く	259	2	261	2,833	34,604	33,238	67,842	1,589	2,855	4,444		
	京都市立	180	3	183	2,581	35,158	33,030	68,188	1,378	2,295	3,673		
	国立	2	-	2	31	555	552	1,107	19	26	45		
	私立	7	-	7	80	1,230	1,747	2,977	58	62	120		
	計	448	5	453	5,525	71,547	68,567	140,114	3,044	5,238	8,282		
中学校 Lower Secondary Schools	公立	179	2	181	2,060	31,994	29,907	61,901	2,678	1,710	4,388		
	府立	1	-	1	2	31	49	80	6	1	7		
	京都市を除く	99	1	100	1,073	16,358	15,402	31,760	1,402	922	2,324		
	京都市立	79	1	80	985	15,605	14,456	30,061	1,270	787	2,057		
	国立	2	-	2	22	370	406	776	30	16	46		
	私立	25	-	25	241	3,175	5,108	8,283	277	159	436		
計	206	2	208	2,323	35,539	35,421	70,960	2,985	1,885	4,870			
高等学校 Upper Secondary Schools	全日制 Full-time	公立	57	2	59	1,141	21,707	21,898	43,605	2,357	898	3,255	
		府立	48	2	50	985	18,609	19,057	37,666	1,944	735	2,679	
		京都市立	9	-	9	156	3,098	2,841	5,939	413	163	576	
		国立	1	-	1	...	236	364	600	27	8	35	
		私立	39	-	39	...	15,193	15,638	30,831	1,318	484	1,802	
	計	97	2	99	...	37,136	37,900	75,036	3,702	1,390	5,092		
	定時制 Part-time	公立	7	-	7	8	117	1,727	931	2,658	243	53	296
		府立	4	-	4	5	74	943	781	1,724	138	37	175
		京都市立	3	-	3	-	43	784	150	934	105	16	121
		私立	2	-	2	...	169	318	487	22	7	29	
	計	7	2	9	8	...	1,896	1,249	3,145	265	60	325	
	通信制 Correspondence	府立	(2)	-	(2)	-	...	738	762	1,500	28	16	44
私立		(2)	-	(2)	-	...	29	21	50	10	5	15	
計	(4)	-	(4)	-	...	767	783	1,550	38	21	59		
盲学校 Schools for the Visually Impaired	府立	1	1	2	27	31	19	50	34	26	60		
聾学校 Schools for the Hearing Impaired	府立	1	1	2	35	47	35	82	30	53	83		
養護学校 Schools for the Physically and Mentally Impaired	公立	15	2	17	563	1,178	712	1,890	576	736	1,312		
	府立	8	2	10	336	681	409	1,090	344	451	795		
	京都市立	7	-	7	227	497	303	800	232	285	517		
	国立	1	-	1	9	47	23	70	15	13	28		
	私立	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-		
計	17	2	19	572	1,225	735	1,960	591	749	1,340			
合計 Total	公立	764	20	784	9,604	129,834	123,167	253,001	8,916	9,014	17,930		
	府立	59	11	70	1,459	21,080	21,112	42,192	2,524	1,319	3,843		
	京都市を除く	413	5	418	4,098	53,001	50,694	103,695	2,994	4,064	7,058		
	京都市立	292	4	296	4,047	55,753	51,361	107,114	3,398	3,631	7,029		
	国立	7	-	7	...	1,280	1,417	2,697	91	70	161		
	私立	236	-	236	...	34,153	37,121	71,274	1,782	2,353	4,135		
計	1,007	20	1,027	...	165,267	161,705	326,972	10,789	11,437	22,226			

注 「...」は非調査項目。区分の「京都市を除く」は、京都市立学校を除く府内市町村立学校を表す。高等学校の学校数で、定時制の整数は単独校数を、< >は全日制と併置している学校数を表す。また、通信制の()内は、全日制及び全日制・定時制と併設されている学校数を表す。

note Public Prefectural Not Including kyoto City kyoto City National Private

“...” is non-investigated item. < > : Part-time existed with Full-time (): Correspondence existed with Full-time and Part-time